

京阪グループの経営理念体系

京阪グループ経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」

当社創立100年を迎えた2006年11月、京阪グループの将来像である京阪グループ経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」を発表しました。このビジョンは、当社開業100周年から10年後の2020年度を見据え、「人々の暮らしを支え、よりよくすることを使命として、もっと多くのお客さまから選ばれる価値ある京阪グループを創造」することを基本方針としています。

京阪エリアの魅力向上と拡大

京阪ブランドの確立

お客さまからの信頼の維持・向上

お客さま視点の営業力の強化

積極的・主導的な事業提携

“選ばれる京阪”
への挑戦

基本方針 ▶▶ わたしたちは、「人々の暮らしを支え、よりよくすることを使命として、もっと多くのお客さまから選ばれる価値ある京阪グループの創造」に挑戦します。

1. 事業エリア

京阪エリアの魅力向上

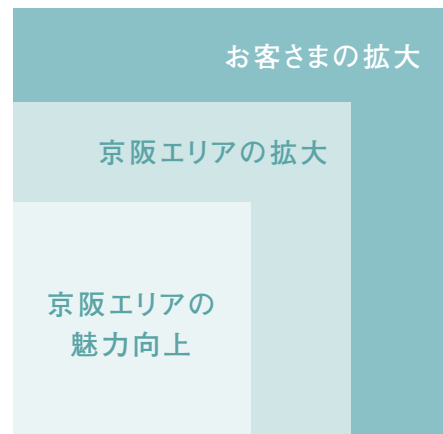
京阪グループが事業を展開するエリア全てを京阪エリアと位置づけ、京阪グループが主体的にかつグループ企業が連携して事業を展開することで、もっと多くのお客さまに、住んでいただける、訪れていただける京阪エリアを実現します。

京阪エリアの拡大

グローバル化社会の中で、京阪ブランドの価値向上に資する事業や競争力のある事業については、積極的な展開を行い京阪エリアの拡大に取り組みます。

お客さまの拡大

京阪エリア外も含めたもっと多くの方々に京阪グループのお客さまとなっていただけるよう、京阪エリアからの情報発信力、事業のネットワークを強化します。



2. 事業構成

運輸業

鉄道事業を核に、より安全・安心、便利、快適な交通ネットワークの拡充に努め、京阪グループが提供する価値の根幹を支えます。また、業界トップレベルの効率化と積極的な需要創造施策の実施により、高い収益性を実現します。

不動産業

不動産賃貸事業とマンションを中心とした短期回収型の不動産販売事業を柱に、グループの中核事業であるとともに、今後さらなる拡大を目指す事業として育成を図ります。特に不動産賃貸事業については今後の拡大の中心と位置づけます。また、都市開発事業者として、魅力ある生活環境の基盤を創造するとともに、積極的な事業展開を行い京阪エリアの拡大にも取り組みます。

流通業

今後のさらなる拡大を目指す事業として育成を図り、京阪エリアの魅力向上をリードする事業として快適な生活環境を創造し、京阪ブランドの価値向上を担います。また、競争力の強化のために、とりわけ利益率の向上に重点的に取り組みます。さらに、積極的な事業展開を行い京阪エリアの拡大にも取り組みます。

レジャー・サービス業

ホテル事業を今後のさらなる拡大を目指す事業とし、育成を図ります。具体的には、強みを持つ宿泊特化型のホテル事業を中心に、京阪エリアの拡大にも積極的に取り組むことで、京阪ブランドの価値向上を担います。

